

Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル30階(〒530-0001)
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メール office@osakawestrc.org
例会日 毎週月曜日 12時30分
例会場 ヒルトン大阪
会場電話 06-6347-7111

会長 山内 康俊
幹事 西川 雅章
会報委員会 樋口 浩邦

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

マーク・ダニエル・マローニー

No 2470 2020年4月20日

本日のお知らせ

政府より発表されました新型コロナ特措法に基づく緊急事態宣言を受け、休会といたします。

次例会（4月27日）のお知らせ

政府より発表されました新型コロナ特措法に基づく緊急事態宣言を受け、休会といたします。

前例会（4月13日）の報告

政府より発表されました新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を受け、休会といたしました。

◆ ニコニコ箱（4月13~17日分）

- 皆さん、元気にはしていますか？
本日、米山奨学生のタラタイソング・ショークレン、サラ・マリサさんに面会しました。日本で大いに学んでいただきたいと願います。
山内 康俊 君
- 誕生日自祝と奨学生サラさんの受入れを祝して！
新しい会社もスタートしました。
村上 正 君
- 米山奨学生サラさん、大阪西ロータリーへ、ようこそいらっしゃいませ。
西川 雅章 君

- 4月から奨学生タラタイソング・ショークレン、サラ・マリサさんをお迎えました。ようこそ、大阪西ロータリーへ。
横田 英哲 君
- コロナ禍に負けないで頑張りましょう！！
大塚 道夫 君

ニコニコ箱（4月17日分）

クラブ・ニュース

- ◆ 米山奨学生タラタイソング・ショークレン、サラ・マリサさんのクラブ受入れ式を行いました
緊急事態宣言下ではありましたが、米山奨学生オリエンテーションも中止となり、受け入れる奨学生の現状把握が必要として、4月16日に 山内会長、村上会長エレクト、横田米山奨学委員長、大塚次年度米山奨学委員長（奨学生カウンセラー）、西川幹事がスウェーデンからの留学生タラタイソング・ショークレン、サラ・マリサさんと短時間で面談を行いました。
大塚会員に奨学生カウンセラーの委嘱状が渡され、横田委員長より 米山奨学事業の説明がなされ、奨学生サラさんが確約書にサイン、奨学生バッジと奨学金



の授与となりました。

その後はロータリーのこと、サラさんのお国スウェーデンのこと、将来の希望など、短い時間でしたが、和やかに話することが出来ました。彼女は、日本語が既に堪能で、大阪弁を使いこなして非常に楽しく明るい人物です。

新型コロナウイルス感染症が収束し、例会が再開され、サラさんを皆さんにご紹介できる日が一日も早く訪れることを祈りつつ、解散しました。

(幹事 西川 雅章)



◆ 地区委員会活動報告

【地区職業奉仕委員会】

2019-20年度クラブ職業奉仕委員長会議におきまして職業奉仕活動の事例紹介としまして、当クラブでの出前授業と職場体験の事例を卓話させて頂きました。1月の職業奉仕月間では、地区職業奉仕委員として当クラブにて卓話をさせて頂きました。2年目となりまして、色々と勉強させて頂きまして、ようやく職業奉仕というものが少しわかるようになった気がします。現在はコロナウイルスの感染予防で、すべてのロータリー活動が休止しておりますが、こんな時だからこそ奉仕の気持ち、人への思いやりを大切にしていきたいと思っております。

(寺田 幸司)

【地区ローターアクト委員会】

2660地区では23クラブがローターアクトクラブを提唱しており、300名の若者が「奉仕を通じての親睦」を目的に活動しています。月2回のクラブ例会の他、年7回の地区行事があり、特に地区献血では、673名の採血者を集め大きな成果を得ました。9名のRAC地区役員と15名のRC地区委員がサポートしています。

(山中 政彦)

【地区公共イメージ向上委員会】

今年度より出向しました。この委員会の目的は、ロータリー活動を世間に広く知って頂くこと、公共イメージ向上を図ることであり、マスコミにロータリー活動を認知して頂くことを目的にテ

レビ局、新聞各紙の局長に対し、ガバナーからのロータリー活動に関するプレゼンを行って頂きました(9/25)。また、ロータリアンに対するセミナーとして公共イメージ向上セミナーを開催(11/30)しました。(安積 寛)

【地区公共イメージ向上委員会】

青少年交換委員会では、世界のロータリークラブに在籍されるロータリアンのご息やご息女を中心として、交換留学生の募集・留学前の研修・留学中のホストファミリーや学校生活のレポート確認等を行います。また、来日留学生が日本で生活に慣れてもらうようサポートを行います。本年度はコロナウイルスの影響により、全交換留学生について帰国までのサポートを行い、全員帰国されました。(木村 友昭)

◆ COVID-19(新型コロナウイルス)対応のための地区補助金臨時費申請受付開始

春暖の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素よりローリー財団にご理解とご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

早速ではございますが、当地区財団委員会では新型コロナウイルスの影響を受けている人々を救済するために2019-20年度地区補助金の臨時費を申請して頂けることと致しました。

支援を必要としている方々への様々な奉仕活動にお役立て下さい。

地区ローリー財団委員会

PDG/委員長 福家 宏

財団補助委員会委員 村橋 義晃

【2019-20年度 RI2660 地区補助 新型コロナウイルス対応のための臨時費申請要件】

プロジェクト:地域社会における新型コロナウイルス対応のための奉仕活動(社会奉仕)

木越ガバナー補佐の発案により、IM5組12クラブの共同事業として、新型コロナ対応用医療向け仮設シェルターテントの大阪市への寄贈を企画し、地区に補助金臨時費の申請を、IMを代表して提出しました。

クラブは持ち回り理事会で協議を行い、拠出することに決めました。

◆ 持ち回り理事会報告

4月15日に持ち回り理事会を開催し、IM5組12クラブの共同事業として、新型コロナ対応用医療向け仮設シェルターテントを大阪市への寄贈することが諮ねられた。プロジェクトに参加すること、休会で出金のない例会費を原資として拠出することが承認された。